

母子里雪氷実習参加レポート

米海軍横須賀基地 NAVY EXCHANGE
バイサイドフードコート (A920) 所属 宮古 理志 様

1. 参加の動機

参加の動機は第69次南極観測隊員への候補者に志願希望ですが、現状十分な経験が不足していると考え、観測技術の知識習得、参加者や教員達と交流し知見を広めたいという想いから、応募致しました。

2. 主な実習内容

積雪断面観測、演習林の野外講義、積雪広域調査、山の積雪深観測、気象観測

3. 実習の感想、オススメポイント

実習の感想としては、積雪断面の調査から広域に及ぶ調査までを、北海道の母子里という豪雪地域で行える体験は、今後の人生の中で数少ない貴重な体験だったと思います。

おすすめポイントとしては、外国の留学生も参加している観点から、教員の方達のプレゼンテーションが英語だったことに、驚きを感じました。そして、私自身の英語能力がないことを痛感し、肌で感じる事ができるのは良いポイントだと思います。

4. 実習で学んだことを今後どのように活かしたいか。

今回学び感じたこととして、ITの進化を感じました。エクセルでの表の作り方に収まらず、Pythonを使用した表の作成や、AIを活用した情報収集など、普段接したことのない業界での目線からは全く想像のつかない体験をしました。これを機に、今後進化し続けるITに触れて、より深さにこだわった研究をこれからしていきたいと感じました。



写真左上 積雪断面調査
写真上段右 アスマン通風計
による調査
写真下段左 気象機器設置
写真下段右 気象機器回収

